

広島市立北部医療センター安佐市民病院 呼吸器内科  
医学生臨床実習Ⅱ研修プログラム

## 概要

呼吸器疾患には、呼吸器感染症、喘息・COPD、肺癌など様々な疾患が存在します。これらの多くは日常診療で遭遇する頻度の高い疾患であり、呼吸器内科医でなくとも知っておくべきものです。

また、呼吸器疾患には急性疾患から慢性疾患まで、軽症から重症まで幅広く存在します。入院症例のみでなく、外来症例も含めて多くの症例を経験することも必要です。

指導医、担当医、研修医、学生などからなる医療チームの中で、自らの役割を理解し、呼吸器疾患の診療を学んでください。

## 実習目標

- 1) 患者および家族と良好な人間関係を築くことができる。
- 2) チームの一員として医師や他職種と連携し、チーム医療を進めることができる。
- 3) 患者および家族から診療に必要な情報を収集し、整理できる。
- 4) 呼吸器疾患の主要な症候を理解する。
- 5) 呼吸音を適切に聴取することができる。
- 6) 典型的な胸部X線、胸部CT画像の読影ができる。
- 7) 適切に症例呈示を行うことができる。
- 8) 肺機能検査を適切に評価できる。
- 9) 酸素療法の適応および観察事項が説明できる。
- 10) 呼吸器内視鏡検査の適応や合併症が説明できる。

## 実習内容

### 1) 病棟実習

①入院患者を担当し、診断、治療について計画する。常に、担当医や研修医と共にチームの一員として診療を行う。カンファレンスでは担当症例のプレゼンテーションを行う。

②肺癌、呼吸器感染症、喘息・COPDなど入院の多い症例を担当する。

③機会があれば間質性肺炎や気胸なども担当する。

④院内のカンファレンスや研究会などにも進んで参加して下さい。

### 2) 外来実習

① 指導医の診察を見学する。

② 指導医の下で、初診患者、救急患者の病歴聴取や診察を行い、必要な検査や治療を立案する。

スケジュール

	午前	午後
月	新患カンファレンス 肺機能検査 外来実習	気管支鏡検査、胸腔鏡検査 病棟実習
火	新患カンファレンス 救急外来	禁煙外来 病棟実習
水	新患カンファレンス 気管支鏡検査、胸腔鏡検査	病棟カンファレンス 病棟実習
木	新患カンファレンス 救急外来	病棟実習
金	新患カンファレンス 外来実習（化学療法）	気管支鏡検査、胸腔鏡検査 禁煙外来 病棟実習

担当医師

菅原 文博（呼吸器内科主任部長）

西野 亮平（呼吸器内科部長）

水本 正（呼吸器内科部長）

渡部 雅子（呼吸器内科副部長・腫瘍内科副部長）

連絡先：

広島市立北部医療センター安佐市民病院

TEL：082-815-5211（代表）→内線で菅原あるいは西野へ連絡

評価

学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	50
カンファレンスでのプレゼンテーション	50